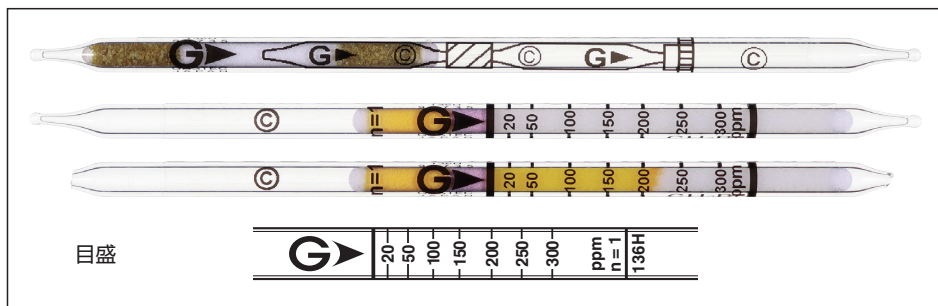


臭化メチル CH₃Br

No.136H

Methyl bromide



仕様

測定範囲	10 ~ 20 ppm	20 ~ 300 ppm	300 ~ 600 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/2	1	2
測定所要時間	3分	1.5分	45秒

検知限度： 4 ppm (2回吸引)

変色： 白色 → 黄色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

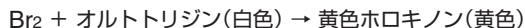
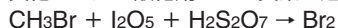
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

臭化メチルは酸化剤により臭素を遊離し、オルトトリジンと反応して黄色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
塩素, 臭素, 窒素酸化物		+	黄色に変色
飽和ハロゲン化炭化水素		+	黄色に変色

除去剤：不飽和ハロゲン化炭化水素および四塩化炭素が1000ppm程度共存しても除去される。

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
臭化n-ブチル	係数：1.2	1	24 ~ 360 ppm
1,2-ジブロモエタン	係数：0.7	1	14 ~ 210 ppm
ブロモクロロメタン	係数：0.9	1	18 ~ 270 ppm

校正用ガス

高圧ガス容器詰法